

マンモグラフィー

	マンモグラフィー	マンモトーム	フックワイヤー	MRIガイド下生検
2015	2796	12	4	
2014	2658	12	1	
2013	2579	8	1	2
2012	2490	15	5	
2011	2506	25	5	
2010	2420	23	3	
2009	2400	8	7	
2008	2781	15	7	

読影率：95.8%

読影依頼件数に対する読影率：95.7%

核医学

核医学（PET/CTと小児検査を除く）

	全検査	骨	脳	心臓	ほか☆	リンパ節*
2015	2732 (102)	799 (105)	258 (67)	457 (115)	972 (85)	246 (108)
2014	2668 (91)	761 (99)	383 (88)	398 (70)	898 (94)	228 (106)
2013	2932 (91)	765 (87)	433 (85)	565 (82)	953 (100)	216 (108)
2012	3221 (97)	876 (90)	508 (95)	687 (99)	950 (103)	200 (106)
2011	3308 (99)	976 (107)	532 (92)	692 (88)	919 (103)	189 (111)
2010	3350 (107)	916 (80)	581 (110)	789 (140)	893 (108)	171 (98)
2009	3132 (97)	1041 (97)	526 (105)	565 (107)	825 (88)	175 (85)
2008	3245	1074	503	527	935	206

*：センチネルリンパ節シンチグラム

カッコ内は前年比（%）

核医学検査は原則検査当日に読影。読影率100%

	全核医学治療件数 (前年比%)	甲状腺 (うちアブレーション*)	骨疼痛緩和
2015	88 (119)	81 (33)	7
2014	74 (45)	68 (31)	6
2013	164 (158)	154 (34)	10
2012	104 (141)	83 (18)	21
2011	74 (104)	52 (2)	22
2010	71 (131)	63	8
2009	54 (81)	52	2
2008	67 (---)	66	1

*甲状腺アブレーション治療は2011年から導入

FDG-PET/CT カッコ内は前年比（%）

	全検査数	健診センター	病診連携
2015	1938 (109)	76 (113)	229 (112)
2014	1845 (104)	67 (96)	205 (121)
2013	1771 (104)	70 (146)	169 (114)
2012	1704 (97)	48 (76)	148 (101)
2011	1754 (105)	63 (98)	147 (136)
2010	1672 (120)	64 (149)	108 (150)

2009	1390 (128)	43 (108)	72 (277)
2008	1089 (---)	40 (---)	26 (---)

読影率は100%

病診連携部門 カッコ内は前年比（%）

	CT	MRI	核医学	FDG-PET/CT
2015	146 (111)	196 (152)	300 (120)	228 (111)
2014	131 (92)	129 (176)	250 (100)	205 (121)
2013	139 (78)	73 (143)	250 (83)	169 (114)
2012	178 (127)	51 (88)	301 (86)	148 (101)
2011	140 (99)	58 (84)	348 (126)	147 (136)
2010	142 (130)	69 (100)	277 (87)	108 (150)
2009	109 (130)	69 (128)	320 (122)	72 (277)
2008	84	54	263	26

「核医学」に「FDG-PET/CT」は含まれる

検査施行日から3開院日以内に全例読影レポートを作成
全例読影依頼あり、読影率は100%

放射線IVR部門

	2012	2013	2014	2015
肝細胞癌に対する肝動脈塞栓術、動注療法	268	251	247	220
外傷、消化管出血、腫瘍破裂、周産期出血、喀血等の動脈性出血、仮性動脈瘤の止血緊急TAE	83	121	102	75
生体肝移植後脈管狭窄（門脈、肝動脈、肝静脈）のPTA or ステント留置術	14	18	13	9
BRTO	12	14	19	13
術前動脈塞栓術、バルーンリング	7		14	1
腎、脾動脈瘤塞栓術	4		5	2
部分的脾動脈塞栓術	3		3	
肺動静脈奇形塞栓術	1		2	2
経皮経肝的門脈塞栓術	1	9	7	3
リザーバ留置術	1	1	5	2
大動脈瘤ステントグラフト留置術後エンドリーク閉鎖術	2		2	4
その他動脈塞栓術	2	18	1	5
急性膵炎カテーテル留置	6	5	8	6
上腸間膜動脈血栓症に対する緊急IVR	6		1	
診断的血管造影	16	29	24	16
生検、ドレナージ	40	24	41	14
ポート埋め込み術		39	75	51
合計	466	529	569	423

※勤務時間内外急患症例 88件（全体の21%）

心臓血管外科と共同施行

	2012	2013	2014	2015
大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術	85 (腹部 69, 胸部 16)	EVAR (追加 EVAR 含む) 46	EVAR (追加 EVAR 含む) 38	EVAR (追加 EVAR 含む) 50

		TEVAR（追加TEVAR含む）13	TEVAR（追加TEVAR含む）12	TEVAR（追加TEVAR含む）21
腸骨動脈領域のコイル塞栓術	29			11
血管形成術	9			
ハイブリッド治療				
（血管外科手術+血管内治療同時）		5		
EVAR、TEVAR 付追加処置		9		
合計		73	50	82

カンファレンス

診断部門

放射線科画像カンファレンス

放射線科読影室カンファレンス

月～水曜日 午後5時～

（月はIVR、CTガイド下生検カンファレンスも兼ねる）

放射線科画像カンファレンス

（ラジオロジーレクチャー） 金曜日 午後12時～

画像病理カンファレンス

放射線・病理カンファレンス 金曜日 午後5時～

骨軟部画像・病理カンファレンス

不定期 午後6時～

臨床科との合同カンファレンス

耳鼻科カンファレンス

毎週水曜日 午後5時30分～

同術後症例カンファレンス

毎週木曜日 午前8時～

歯科口腔外科画像カンファレンス

毎週木曜日 午後6時～

整形外科症例検討会 毎週木曜日 午後5時～

呼吸器疾患カンファレンス 毎週火曜日 午前8時～

乳腺外科カンファレンス 毎週火曜日 午後6時～

消化器外科カンファレンス 週日 午前7時45分～

大腸カンファレンス 毎週木曜日 午後7時30分～

肝臓カンファレンス

不定期（2ヶ月1回程度 月曜日午前7時30分～）

放射線科・総合診療部カンファレンス

毎週金曜日 午後3時～

放射線科・移植外科カンファレンス

月1回金曜日 午後1時～

治療関連カンファレンス

放射線治療計画全体検討会 毎週木曜日 午後4時～

口腔外科－放射線治療カンファレンス

隔週木曜日 午後5時30分～

耳鼻科腫瘍放射線治療カンファレンス

毎週月曜日 午後6時～

Xナイフ検討会

毎週火曜日 午後5時～

検証写真と線量分布検討会

毎週火曜、金曜 朝8時30分～

放射線治療部門

放射線治療：

診療業績

新患治療計画数 746名

再診患者の治療計画数 438名

治療計画数の合計 1148名

のべ治療患者件数 25967件

小線源治療： 42名

腔内照射42名、のべ104件

全身照射：28名（のべ120件）

定位放射線照射：合計34名

脳 23名（脳動静脈血管奇形、

脳腫瘍の一部、転移性脳腫瘍）

体幹部11名

強度変調放射線治療 78名、のべ2512件

4. 事業計画・来年の目標

診断部門

優良な放射線診断医育成

診断装置の有効利用

PACS環境の改善と研究への利用促進

IVR部門

エビデンスに基づいたIVR

安全なIVR診療の構築

治療部門

未定（教授交代のため）